

【専門基礎分野】

科目名	健康教育論	講師名	非常勤講師	学年	2	履修期	第1学期
単位	1単位						
時間数	15時間						
授業概要	健康の保持増進、疾病予防のための健康教育について学ぶ。また、健康課題を解決するための自主的行動を身につける過程を支援するための基本技術について学ぶ。						
授業科目目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護師が行う患者教育の健康教育理論・モデルについて基礎知識が理解できる。</li> <li>2. 対象が健康問題を解決する過程を援助する患者教育の基本技術が理解できる。</li> </ol>						
授業計画	<p>1回：保健・医療における健康教育</p> <p>2回：なぜ今、健康教育が重要なのか</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 現代社会の特徴と慢性疾患</li> <li>2) 生活習慣に着目した疾病概念</li> <li>3) 医療費と健康教育</li> <li>4) 医療制度・法律の変革と健康教育の目的</li> </ol> <p>3回：看護職が行う健康教育</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 臨床における患者教育の特徴</li> <li>2) 特定保健指導の事例紹介</li> </ol> <p>4回：健康教育と健康行動・保健行動</p> <p>5回：健康教育効果を高めるための方法と媒体の選択</p> <p>6回：健康教育効果を高めるために役立つ理論・モデルの解説</p> <p>7回：健康教育の企画・実施・評価の実際</p> <p>8回：終了試験</p>						
評価方法	筆記試験						
テキスト	1. 宮坂忠夫他：最新保健学講座 健康教育論，メヂカルフレンド。						
学生へのメッセージ	<p>患者教育では、対象の健康問題について明らかにしセルフケア能力を高める実践能力が求められる。更に、対象に必要な保健行動を、生活背景や病態などから裏付ける必要がある。従って、病態や看護過程などの既習学習内容を復習し、主体的に学習を深めること。</p> <p><b>【授業外学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回授業内容について国家試験過去問題を出題するので、復習する。</li> <li>・ 授業計画の範囲についてテキストを読み、用語・定義の意味等の理解に努める。</li> <li>・ 自分とは違う価値観や生活習慣をもつ人々の話をなるべくたくさん聴くよう努める。</li> <li>・ 自分や家族、友人など身近な人々の健康や生活習慣について見直し、課題を考える。</li> </ul> <p>皆さんの【授業外学習】が充実するよう、講義では、日本の保健・医療をとりまく社会の背景や既存の理論、近年の健康教育関連のトピックなどを紹介していきたいと思っております。よろしくお願ひします。</p> <p><b>【関連科目】</b> 成人看護学概論、成人看護援助論Ⅰ・Ⅳ</p>						